

2010年 11月 20日発行(8号) 夕陽会広報部

●敬老の日

長寿の方々、遅まきながら敬老の日を迎えられたこと、お祝い申し上げます。

敬老の日を迎えるにあたり、あらためて町会内の実情について、役員会で話し合いをしました。今年には記念品を郵送ではなく各人に手渡ししようとか、訪問してほしくない老人もいるらしいとか、品川区の敬老の日のお祝いはどんな基準なのだろうか?とか・・・

長寿の方々が毎年増えることはめでたいことなのですが、お祝いの記念品は町会予算を圧迫することになり、数年ごとに対象年齢を引き上げてきました。ある年齢層の人たちにとっては逃げ水のような基準ですが、ご理解をお願いいたします。

今年の基準は、9月1日現在満85歳以上とさせていただきました。夕陽会には40名おられ、『どら焼き』をお配りしました。役員および民生委員が手分けして、全員にお会いすることができ生存も確認できました。

反省点は、もっと口当たりの良い商品のほうが望ましい、対象者がお二人の家庭に同じ記念品でないほうが良いなどです。来年はもう少し工夫させていただきます。

品川区および社会福祉協議会では、節目の年に長寿のお祝いを出しています。今年の対象者は区内で4,381名、夕陽会内で24名です。お祝いは金券(区内共通商品券)なので、町会のお祝いの品と一緒に配布させていただきました。

品川区		社会福祉協議会
傘寿(80歳)	3,000円	—
米寿(88歳)	3,000円	2,000円
卒寿(90歳)	5,000円	2,000円
白寿(99歳)	20,000円	10,000円
百歳	30,000円	20,000円
百歳以上	20,000円	10,000円

●民生委員からのお知らせ (堀井 陽子 電話:3494-7616)

下記でお困りの方はご連絡下さい。社会福祉協議会から支給・配送いたします。

①紙おむつ

- ・在宅介護を支援するため、要介護3・4・5級の方
- ・要介護1・2で常時失禁があり、昼夜おむつを必要とする方

②敬老杖

- ・75歳以上で、日常生活において常時杖が必要な方

☆目黒川東急鉄橋下の壁がきれいになりました

- 10月19日ボランティアと関係部門の協力の下、壁の落書き消去と塗装が完了しました。きれいに保つことが、落書きの拡大を防ぐ効果的な方策だそうです。

募集が掲示板・平日・順延のためか、夕陽会からのボランティアの参加者が期待より少なかったのは残念。参加された方々にお礼申し上げますとともに、次回も会員の積極的な参加を願います。

- ・ボランティア:13名(夕陽会4人)
- ・塗装関係:11人
- ・警察関係他:8人

【当日の作業風景】



☆杉野学園工事現場の一部歩道化実現(10月1日)

工事完成後には本格的な歩道が整備される予定ですが、塀の解体工事後の工事期間中に、歩行者に便宜を提供できるよう配慮してもらいたい旨、申し入れしておりました。杉野学園様と戸田建設様が工夫され、車輛の駐車スペースを道路側に切り出し、駐車スペースとして利用していない時に、歩道として使えるよう仮工事をしていただきました。紙上を借りてお礼申し上げます。

ご利用者のみなさまへ

ここは本来、工事車両用のスペースです。

夕陽会からの要請があり、工事車両が利用していない時間帯を歩行者に開放することにいたしました。(2011年秋まで)
ただし、歩道として完全整備されている訳ではありませんので、その点をご承知の上ご利用くださいませ。
なお、いかなる事故に対しても当方は責任を負えませんことを申し添えておきます。

2010年10月
学校法人杉野学園



旧パイオニアビル跡の新オフィスビル計画

工事用車両は、目黒通りを新橋方面から自然園方面に抜けていきますので、夕陽会員にはほとんど影響がないと思われます。
パークタワー目黒の一部住民から、高さを少し下げよう要望が出ているそうです。

清水建設株式会社よりのお知らせ

清水建設株式会社は東京都目黒区目黒一丁目1番33他、品川区上大崎二丁目632番5他（地名地番）において、新たに「（仮称）目黒1丁目計画」を建設することとなりました。

工事に際しましては、安全第一で、ご迷惑を極力少なくするよう努力いたします所存ですので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



〈完成予想図〉

※本図は実際と異なる可能性があります

【建築計画概要】

建物名称	（仮称）目黒1丁目計画
建築場所	東京都目黒区目黒一丁目1番33、35、36、37、60、61、62 3番21（地名地番） 東京都品川区上大崎二丁目632番5、6 633番5、6（地名地番）
建物用途	事務所・店舗
敷地面積	3,081.76㎡
建築面積	2,450.0㎡
延床面積	22,800.0㎡（容積対象延床面積 21,570.0㎡）
階数	地上14階・地下1階
建物高さ	59.99m（最高高さ65.50m）
構造	鉄骨造
基礎	杭基礎
予定工期	解体工事：平成22年8月1日～平成23年6月30日 新築工事：平成23年1月4日～平成24年9月30日

注）なお、本計画は今後、諸官庁の指導等によりまして変更が生じる場合もありますので、予めご了承ください。

建築主 清水建設株式会社
事業受託者 東急不動産株式会社
設計者 清水建設株式会社一級建築士事務所
施工者 清水建設株式会社東京支店

【連絡先】 清水建設株式会社 東京支店 建築第2部
担当者 松本敬勝（マツモト トシカツ）
電話 03-3493-5031

東急目黒線 電車の騒音について(経過報告)

この2～3年電車の騒音が一段と激しくなり 日常生活に支障が生じています。

【歴史的経緯】

平成9年に地下鉄乗り入れを目指して線路を約2m低くする工事で、夕陽会として東急電鉄側との3回に亘る意見交換会の結果、金網の内側に高さ1.5メートルの防音壁を設置することで同意しました。そして平成12年地下鉄乗り入れが実現し、騒音に悩まされながらも受忍限度内と自分に言い聞かせ、生活はそれなりに維持できていました。

【現状】

それが、平成18年9月25日 目黒線に急行がスタートしてから環境が激変しました。

洗足駅までの路線の地下化が完成し、目黒不動前駅が整備されたため、スピード運転が可能になりました。その結果、

- ①下り列車は、地下4階の目黒駅を出発すると加速し続け、地上へ姿を現わす前のトンネルの中を走っているときから轟音が響きます。
- ②特に、急行は不動前駅に停車しないので、トンネルを出ても目黒川鉄橋に向けて加速をし続けます。
- ③上り急行も武蔵小山駅を出ると目黒駅までノンストップですので、目黒川鉄橋にかかっても、スピードを弱めないようです。

それだけでなく車両は6両と長くなり・タイヤが過密になり・線路の摩耗も加わり、騒音は強くなるばかりで、今や生活にも支障が生じる状態です。

【交渉経緯】

本年2月15日に大崎第一地域センター会議室で、東急側から5名の担当者に来ていただき、夕陽会からも町会長以下有志が参加して、意見を戦わせましたがかみ合いませんでした。

そこで、夕陽会側から「実際の騒音を測って欲しい」と具体的に要求し、7月9日に丸西ビル脇の私道で、東急電鉄指定の専門家による騒音調査を実施致しました(8月20日号既報)。

ところがその結果がなかなか出てこないのを再三督促の結果、9月29日(水)会談がもたれ、東急側4名(2月の出席者)から、夕陽会側6名が騒音測定の結果を聞きました。

しかしその報告はメモ1枚で、『東急電鉄としての責任ある報告書ではなく、かつ対策についてもゼロ回答』という、到底納得できるものではありませんでした。会社へ帰ってよく相談をし、会社として責任ある役職の方の返事を頂きたい旨を伝えて散会しました。

測定の数値は小田急訴訟の判決結果とほとんど一致し微妙な値ですが、夕陽会にとっては、測定の結果はともかく、急行が走り始めてから異常な騒音に悩まされだしたのだから、それに対する有効・且つ適切な対策を、1日も早く実行に移されることを、強く強く念じるものであります。場合によっては訴訟も辞さずという覚悟で交渉に当たりたいと考えています。

(11月17日(水)18時に次回会談を予定)